

佐久山 見所満載



与一公を忍ぶ弓道大会



春の御殿山



御殿山の紅葉



←豊道春海の碑
(名誉市民第1号)



佐久山地区小地域福祉活動計画策定委員

◎委員長 ○副委員長



策定委員会

No.	氏 名	役 職 等
1	◎廣瀬 憲一	佐久山地区社会福祉協議会会長
2	○小谷 正美	佐久山地区社会福祉協議会副会長
3	南須原 美津子	佐久山地区社会福祉協議会副会長
4	滝田 稔	佐久山おもいやり隊総隊長
5	岩間 孝	佐久山おもいやり隊副総隊長
6	菊地 孝行	佐久山地区公民館連絡協議会会長
7	森 利則	佐久山地区活性化協議会会長
8	滝田 法幸	佐久山地区協議体委員長
9	佐藤 秀子	民生委員児童委員
10	阿部 ルミ	NPO 法人あすなろ施設長
11	本多 房雄	佐久山地区区長会長
12	菅野 裕之	大田原市消防団五分団長
13	森 睦朗	実相院 住職
14	秋元 孔	佐久山小学校 PTA 会長
15	中山 英夫	福原小学校 PTA 副会長
16	阿部 雅章	NPO 法人あすなろ理事長(医師)
17	尾引 仁	佐久山地区活性化協議会青年部長
18	角田 剛雄	若手営農者
19	佐藤 克則	元大神自治会長
20	千本 博美	佐久山商興会副会長
21	中津 昭一	佐久山地区社会福祉協議会事務局 (おもいやり隊主任・第2層生活支援コーディネーター)

★ 地区社協とは？

地域福祉は、地域みんなの**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせを、みんなで考え、みんなで進めます。

地区社会福祉協議会（地区社協）は、地域の**ふくし**のために、「自分たちの地域を自分たちで良くしていこう」という、地域に暮らす住民みなさんが主役の活動です。

★ おもいやり隊とは？

見守りが必要な方が、慣れ親しんだ地域で、安心して自立した生活ができるよう、**見守り**や買い物支援など、地域ぐるみで支援体制をつくっています。

★ 協議体とは？

地域の困りごとをみんなで**話し合い**、地域資源を活用しながら、みんなで力を合わせて解決していくように、**支え合い**の仕組みづくりを進めています。

佐久山地区 地域全体みんなで考え 進めていく地域福祉の計画

《第1次 小地域福祉活動計画 2019年度～2023年度》

小地域福祉活動計画って？

将来を見据え、私たちが住んでいる地域の良いところや課題などを話し合い、みんなで協力しながら「支え合いの地域づくり」（互助・共助）を進めるための「佐久山地区社会福祉協議会」の計画です。

目指す地域像

笑顔咲く佐久山



佐久山地区の人口構成等

(2019.1.1 現在)

人 口	年少人口(0～14 歳)	211 人	自治会数	17 自治会
	生産年齢人口(15～64 歳)	1, 278 人	世帯数	869 世帯
	高齢者人口(65 歳以上)	916 人	高齢化率	大田原市 28.5 %
	佐久山地区 合計	2, 405 人		佐久山地区 38.1 %

佐久山地区の特色

佐久山地区は奥州街道沿いの宿場町として栄えた。大田原市南西部に位置し清流常川が流れ、さくら市・那珂川町・矢板市の三地区と隣接する緑豊かな田園地帯で、農業を生業にしている人が多い地域です。一方で、商店の多い街道沿いには、昔を偲ばせる記念碑や、春は桜・秋には紅葉の美しい御殿山公園（佐久山城址）があり、遠くからも多くの方が訪れ賑わいます。また、福原地区には那須与一の墓があり、毎年弓道大会が行われるなど、歴史的文化が薫る地区です。

近年、少子高齢化が進み市内 2 番目に高い高齢化率 38.1 % (2019.1.1) となり、平成 30 (2018) 年 3 月には佐久山中学校も閉校となりました。

そんな中、自然と歴史に包まれた佐久山地区の良さを活性化していけるよう、若者と高齢者が一体となり話し合いを進め、「**笑顔咲く佐久山**」を目指し活動しているところです。



雅 楽



発行年月：平成 31 (2019) 年 3 月

編集：佐久山地区社会福祉協議会

連絡先：大田原市社会福祉協議会（電話：23-1130）

地域住民の一人ひとりが『笑顔咲く佐久山』に向けて 佐久山地区が取り組んでいくこと

目 標		実現のための主なる具体目標(取り組むこと)	2019	2020	2021	2022	2023
人づくり	❁地区社協事業、地域の福祉事業の推進	①地区社協活動に参加する人の育成			実 施		
		②佐久山おもいやり隊（見守り隊事業）への参加育成			実施・継続		
		③給食サービス事業の担い手の育成			実施・継続		
		④外出支援事業の充実	実 施		養成講座		
		⑤ボランティア養成に関する研修会の開催	入門編		テーマ編		テーマ編
居場所づくり	❁子どもから高齢者までのふれあい	①産業文化祭などイベントの充実・拡大			実施・継続		
		②気軽に通える居場所の確保	企画・調整		実 施		
		③見守り事業・外出支援事業・給食サービス事業の拡充			実施・継続		
情報が伝わる 地域づくり	❁日頃の地域のつながり ❁組織の横のつながり	①佐久山中学校跡地の利用・活用（プロジェクトチーム企画・調整・周知）	プロジェクトチーム企画・調整・周知			実 施	
		②広報活動の体制整備（地区社協だよりの発行年6回）			実 施		
		③災害時に助け合えるつながりづくり	調整・検討	企画・周知		実 施	
		④地区社協・おもいやり隊・協議体の連携			実施・継続		

